

未来型災害支援ターミナル・ ドローンの寄附について

企画政策部復興推進特別対策室
総務部危機管理防災課
消防局総務課

ONE♥HEART



未来型災害支援ターミナル建屋イメージパース



【主な寄贈品】 建物:未来型災害支援ターミナル
備品:ドローン(偵察用、物資運搬用)

【設置場所】 長野運動公園内(※令和3年1月部長会議で了承済み)

趣 旨

令和元年東日本台風災害の復興のための寄附事業『1億円』
(ライオンズクラブ国際協会の資金)の提案

経 過

- ・ 令和2年8月 ライオンズクラブより市長へ申出
- ・ 10月 関係課にて検討のうえ、ライオンズクラブと内容について協議・調整

条 件

- ・ 復興のシンボリックな施設等としたい（※長野みすずライオンズクラブでは、避難所支援をはじめ、災害対応と復旧支援を実施してきたため、次は復興支援としたい）。
- ・ ライオンズクラブ寄贈と表示すること。
- ・ ライオンズの直接支出とすること（※市の収入とすることは不可）。
- ・ 建物の一部寄附、備品・物品の購入は不可。
- ・ 1～2年程度で完成すること。

次世代型防災備蓄ターミナルとは

概要

- ①災害想定区域外の市有地に設置する全市的な防災備蓄品の集約、配送施設の整備
- ②自然エネルギー活用（太陽光発電、蓄電池）による電力バックアップ
- ③ドローン運用の拠点

内容

- ・防災備蓄ターミナル整備（太陽光等発電設備・蓄電池、通信ネットワークを含む）
- ・資材運搬用フォークリフト、ドローンの購入

効果

- ・災害時の効率的かつ迅速な配送、停電時の被災地区避難所等への優先的な電力供給
- ・ドローンによる災害時の被災状況の把握とともに、今後、防災備蓄品の配送や平時の訓練等を検討

イメージ

次世代型防災備蓄ターミナル



7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに 	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう 	11 住み続けられる まちづくりを 	13 気候変動に 具体的な対策を
--	-------------------------------------	------------------------------------	-----------------------------------

建設予定場所：長野運動公園

【所在地】長野市大字東和田
【総面積】約222,000㎡

令和3年1月
部長会議資料

5

利 点

幹線道路に隣接／国道18号線に近接／避難所に隣接／災害時に広い空間あり

ハザードマップ

L2時の浸水深0.5未満（一部0.5m～3.0m以上）

課 題

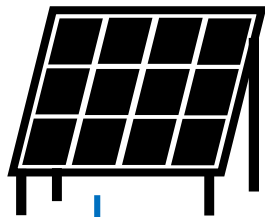
なし



- ドローンによる災害支援の拠点
- 電力のバックアップ機能(蓄電池)
- 運搬物資の備蓄

<寄贈されるドローン>

- 偵察用ドローン
 - 運搬用ドローン
- ※機種は協議により決定

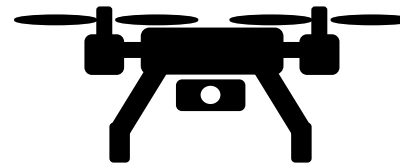


ターミナルで消費
停電時も自立稼働

蓄電池に充電



非常用電源として被災現場等で使用



被害状況等の調査

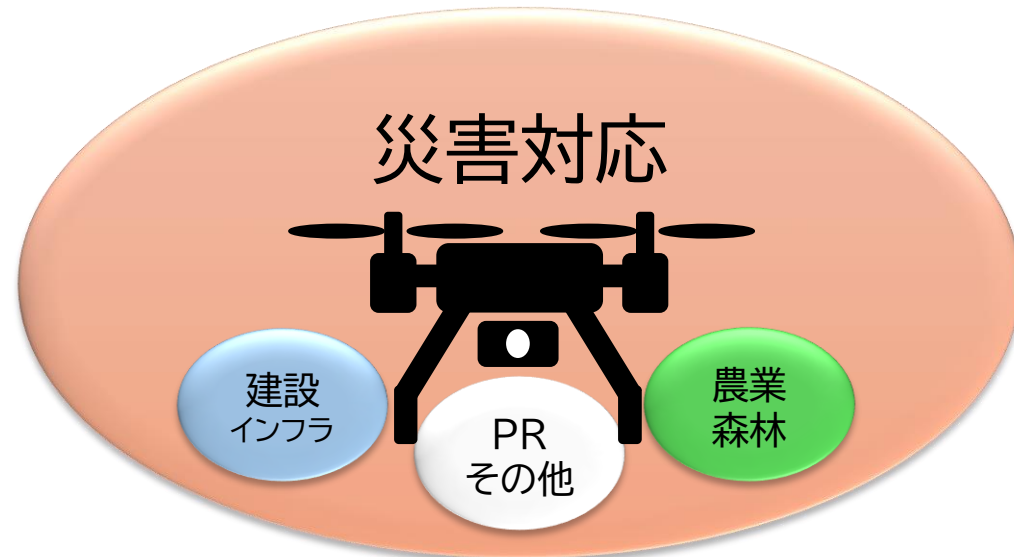
被害状況、要救助者など

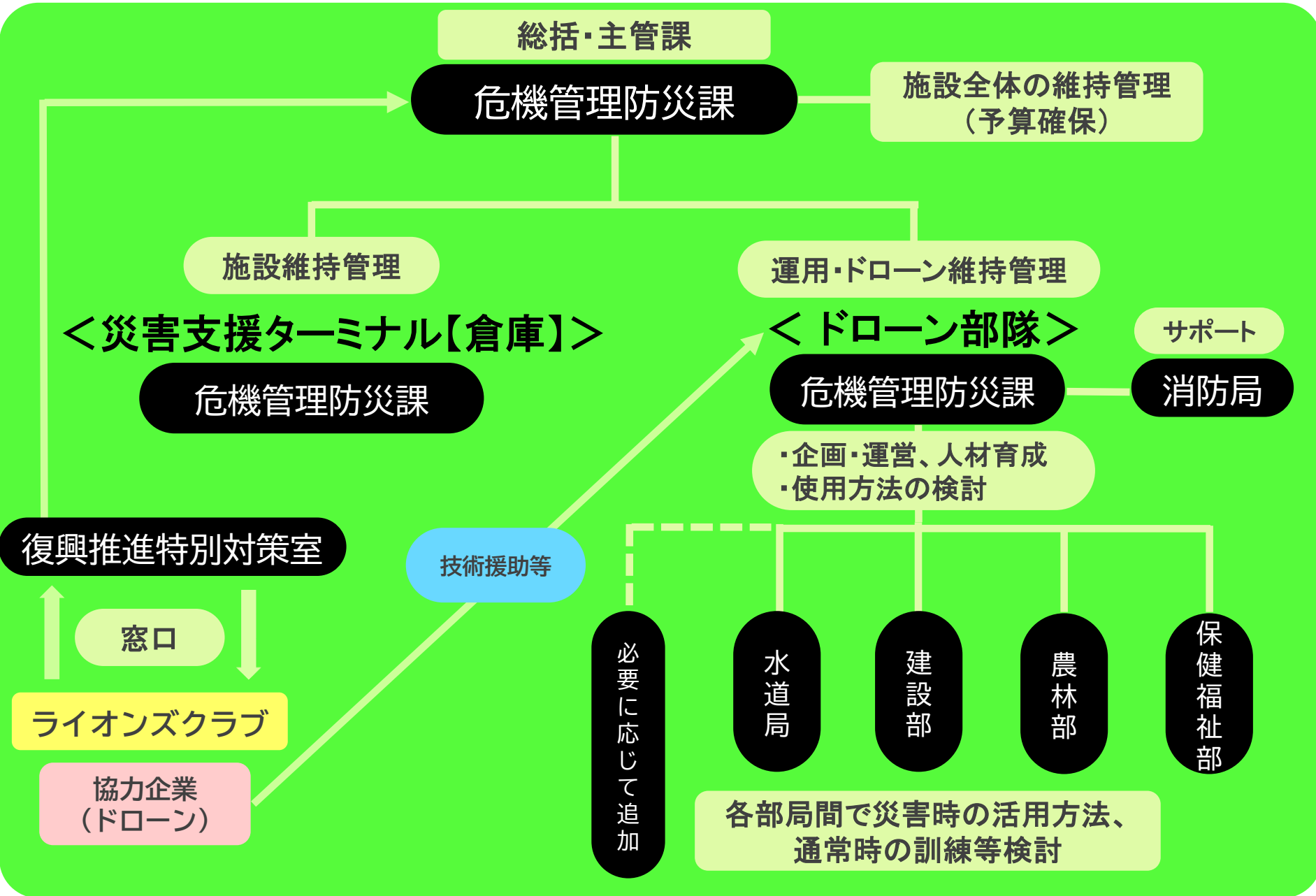
支援物資等の運搬

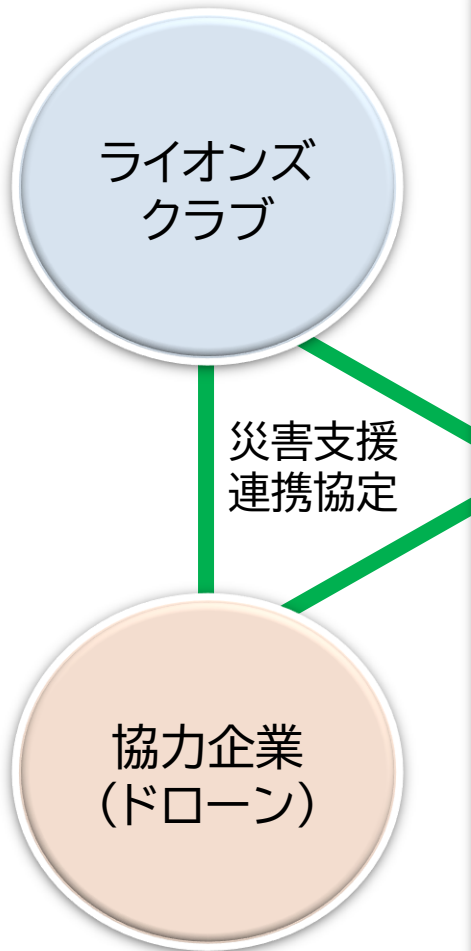
薬、非常用電源など



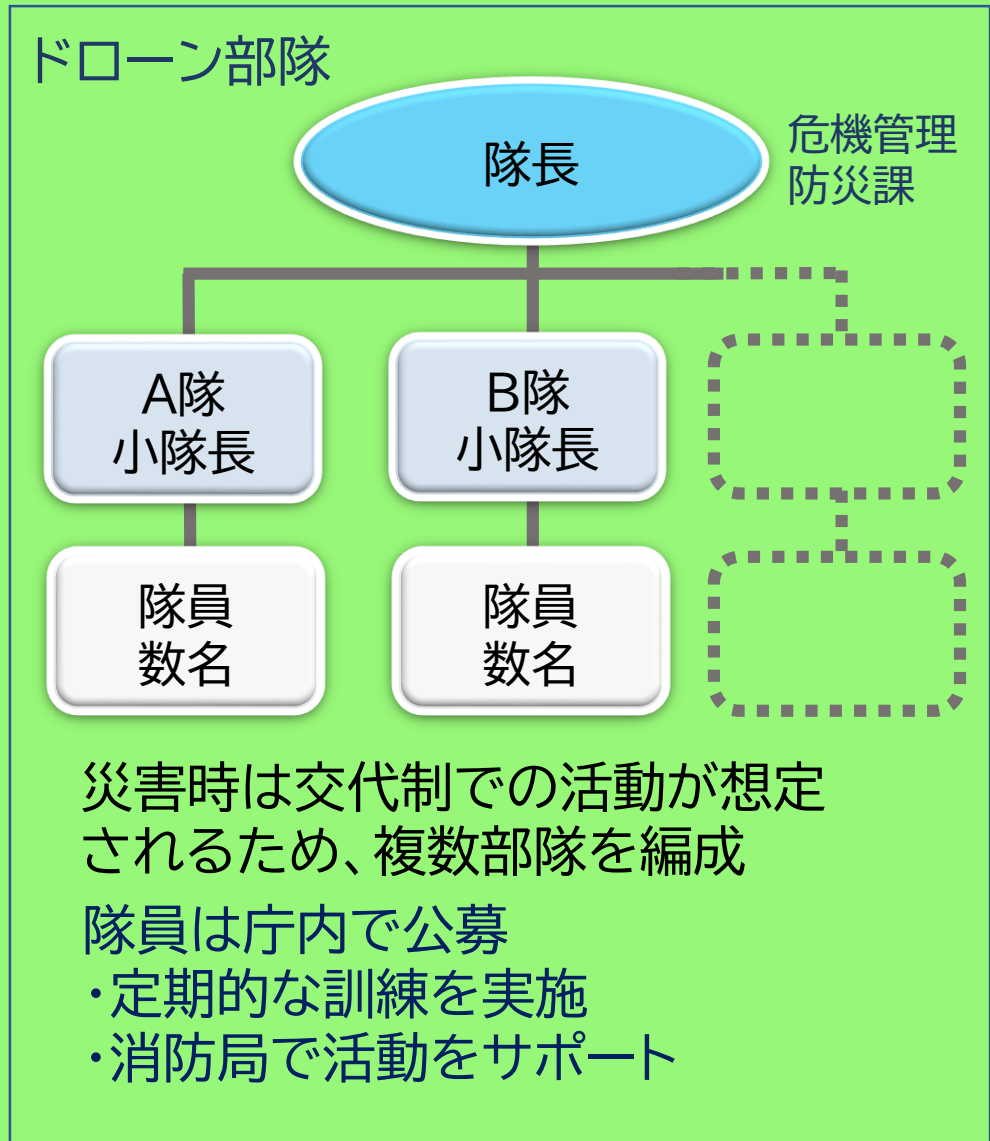
- 水害や土砂災害などの災害発生時に、被害状況の速やかな把握、要救助者等の搜索、孤立集落等への物資の運搬などにドローンを活用する。
- 職員によるドローン部隊を編成し、操作技術の向上させるため定期的な訓練を行うほか、平時においてもドローンを活用し、操縦技術の向上を図る。
- 他の市町村との広域連携や、ドローンの性能向上・制度変更などに対応するための情報収集や実証実験、活用の検討を行う。

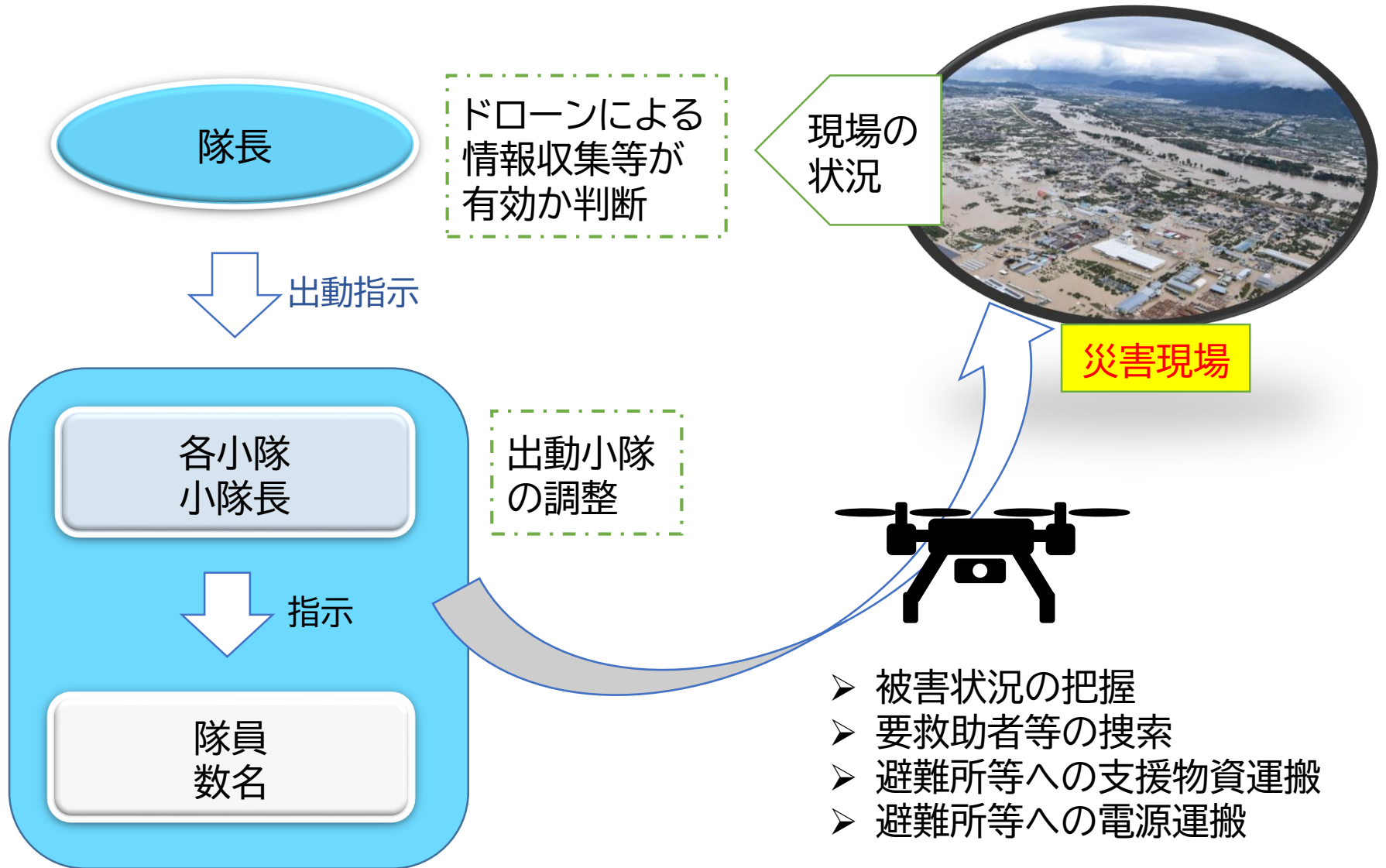


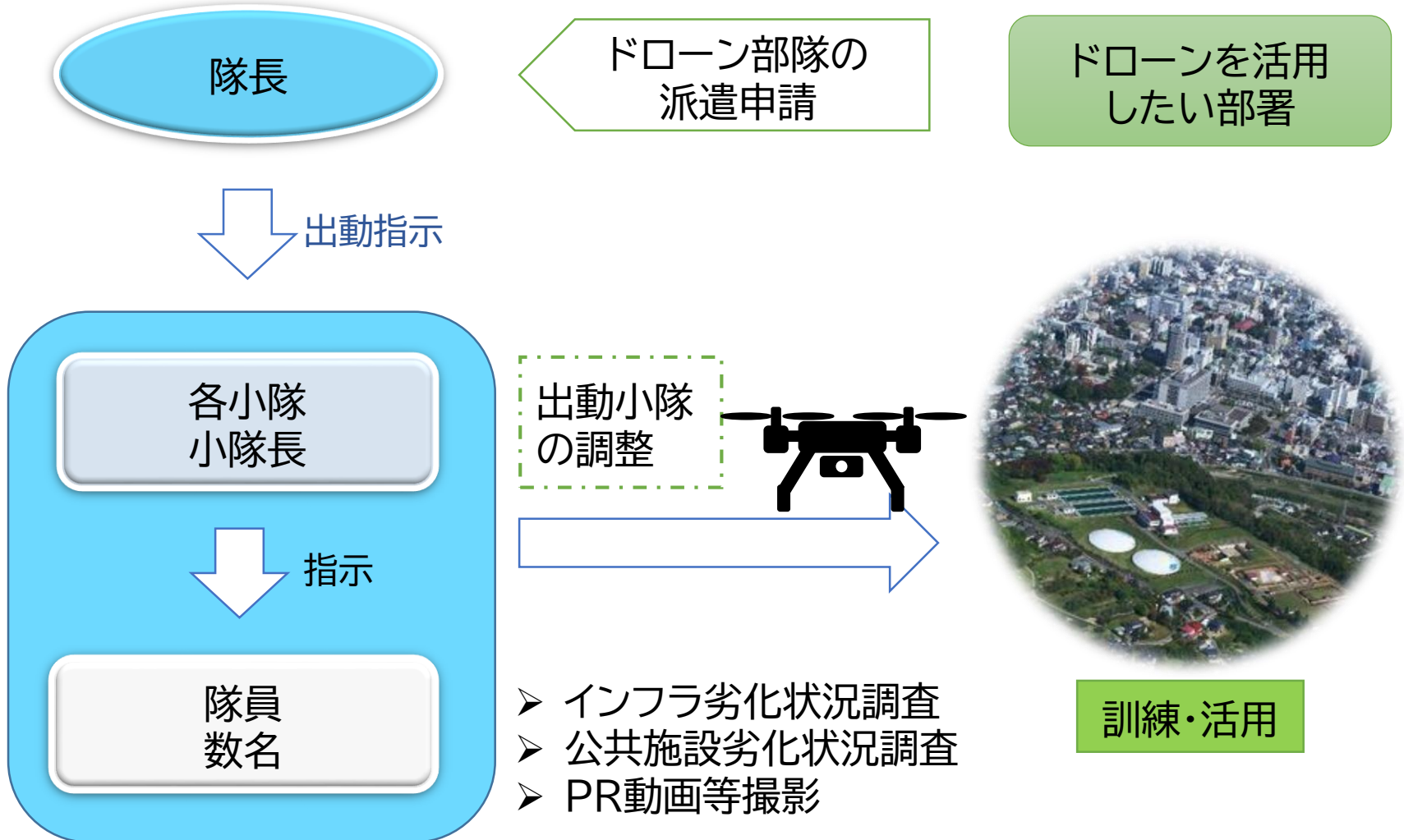




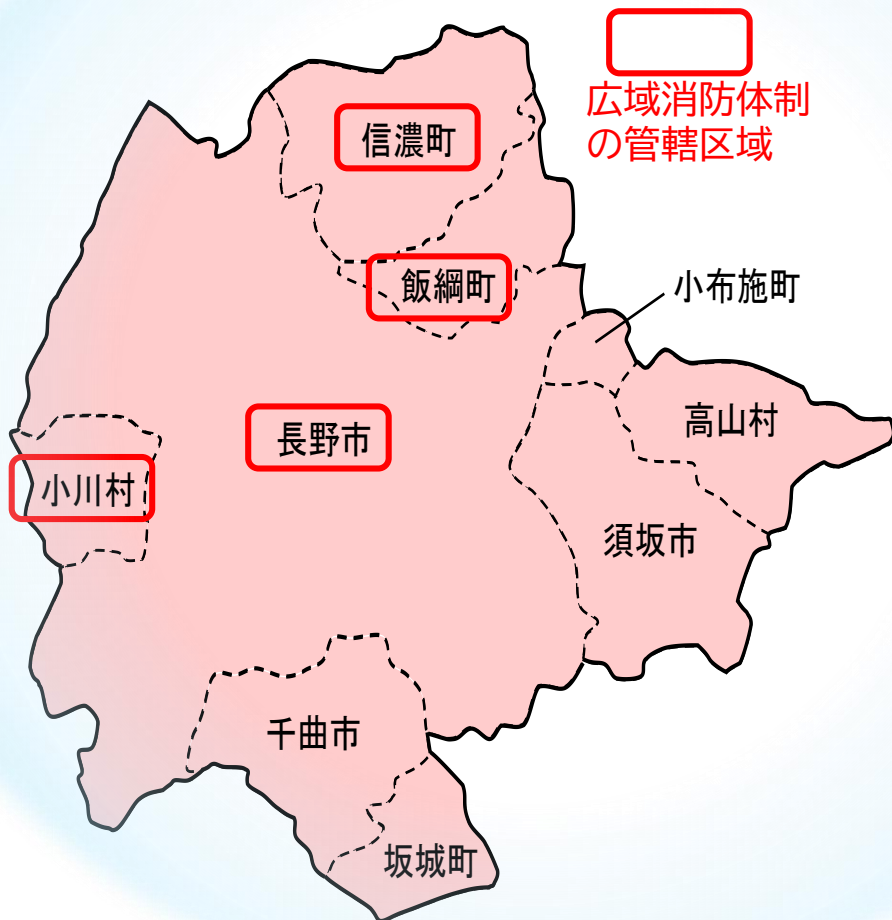
長野市







- ドローン活用のノウハウを共有
- 操縦者の育成



人口、面積及び長野市に対する通勤通学割合

市町村	人口 (人)	面積 (km ²)	通勤通学 割合(%)
長野市	377,598	834.81	-
須坂市	50,725	149.67	34
千曲市	60,298	119.79	29
坂城町	14,871	53.64	10
小布施町	10,702	19.12	29
高山村	7,033	98.56	28
信濃町	8,469	149.30	28
小川村	2,665	58.11	51
飯綱町	11,063	75.00	47
合計	543,424	1,558.00	-

第二期長野地域スクラムビジョン

まずは、長野地域連携中枢都市圏(長野広域)から

